

兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 5 号)

2023年11月27日発行
兵庫のり研究所

海域全般に、依然として大型珪藻のコシノディスカスが確認されています。窒素は、東浦と南浦海域で概ね $2 \mu\text{g at/L}$ 台、西浦海域では明石海峡部周辺を除き、 $1 \mu\text{g at/L}$ 前後の値となっています。

(珪藻)

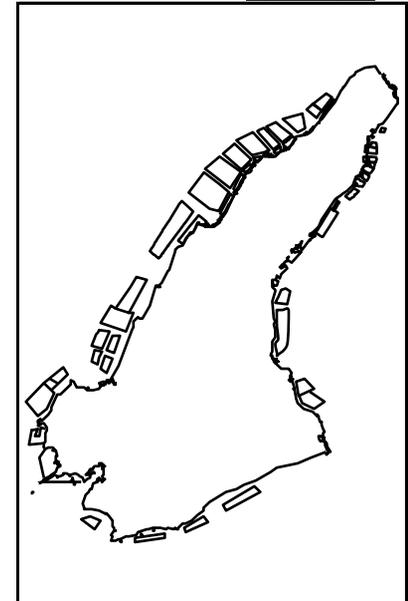
海域全般に、コシノディスカスが確認されており、発生量は増加していた。各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、東浦海域で300~900細胞（前回値：100~200細胞）、西浦海域で600~700細胞（前回値：100~300細胞）、南浦海域で200~500細胞（前回値：20~70細胞）であった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.8	2.5	5.5	4.5
	リン	0.70	0.54	0.54	0.53
西浦地先	窒素	2.9	1.2	4.8	4.5
	リン	0.63	0.48	0.60	1.03
南浦地先	窒素	3.5	1.7	4.9	4.2
	リン	0.70	0.48	0.57	0.59

(11/16)

(11/28)

水温図



栄養塩 (窒素) 図

2023年11月27日調査

